

ひと発見!

いいひと はっけん #3

NPO法人「ドリームユニオン」の理事長をつとめる高橋さんですが、活動を始めたきっかけは、地域に経済的な閉塞を感じ、「何かをやらな」と仲間とともに考え始めたことだといいます。

そして高橋さんが取り組んだのは、雇用の創出や外への情報発信のためのIT技術の

活用でしたが、実際に始めてみると多くの問題点も浮かび上がってきたそうです。しかし、「それがわかってきたところからがスタート」と、更なる挑戦を続けます。

今年からはIT技術活用の活動のみにとまらず、マンパワーを生かす場の創出を狙い、日常の中での困りごとに対応する新しい有償ボランティア事業「ライフヘルパー」も始めた高橋さん。若い人たちが主婦の方々もさまざまな面で活躍できるように、時間をかけて定着させていけたら、と考えています。

最終的な目標は、「産業の創出」「定住化の促進」そして「山間地域の活性化」だと話してくれました。



高橋 政幸さん 飯山地区

「『外』への情報発信が 今後はより必要になってきます」

E(エ) ネルギッシュな E(イー) ヤマの皆さんを紹介します

予防接種 7月 乳幼児健診

☆会場はいずれも飯山市保健センターです☆

乳幼児健診

受付時間・・・午後1時～1時45分
(離乳食教室は午後2時～3時30分)

- ◇4ヵ月児 7月5日(水) 平成18年2月生まれ
- ◇離乳食教室 7月24日(月) 平成18年2月生まれ
- ◇10ヵ月児 7月12日(水) 平成17年8月生まれ
- ◇1歳児 7月19日(水) 平成16年12月生まれ
- ◇2歳児 7月10日(月) 平成16年6月生まれ
- ◇3歳児 7月26日(水) 平成15年6月生まれ

予防接種

受付時間・・・午後1時15分～2時
持ち物・・・母子健康手帳、予防票

三種混合

- ・接種日及び対象地区
- 7月3日(月) 全地区
- 7月25日(火) 全地区

- ①1期初回…3ヶ月～6歳半になるまでに3～8週間隔で3回接種(2歳になるまでが望ましい)
 - ②1期追加…1期初回の3回接種日から1年～1年半後に1回接種(7歳半になるまでに)
- ※接種後1週間は他の予防接種はできません

BCG

- ・接種日及び対象地区
- 7月20日(木) 全地区
- 3ヶ月～6ヶ月になるまでに1回接種
- ※接種後4週間は他の予防接種はできません

麻疹または風しん

- (麻疹ワクチンのみ、または風しんワクチンのみ接種希望の方が対象)
- ・接種日及び対象地区
 - 7月21日(金) 全地区
 - ①風しんワクチンのみ
 - 1歳～2歳になるまでに風しんワクチンを1回接種
 - ②麻疹ワクチンのみ
 - 1歳～2歳になるまでに麻疹ワクチンを1回接種
 - ※接種後4週間は他の予防接種はできません



△写真左は兄の幸生くん。

松山 侑生 ちゃん

常盤地区 3歳1ヶ月 No.242

このコーナーに出てみませんか?
「わが家の人気者」に登場していただける2～3歳くらいのお子さんとお母さんを募集しています。お問い合わせは市役所庶務課秘書広報係までご連絡を! ☎62-3111 内線337

お兄ちゃんの幸生くんとても仲のいい侑生ちゃん。この春から通い始めた幼稚園でも、お兄ちゃんのいる年長さんのところによく行っています。お家でもお兄ちゃんのまねをしたりしていますが、服

や髪留めのゴムを自分で選んでおしゃべりに気を遣う二面も。おたつげやおそうじをしたり、おせんたくものをたたんだり、お母さんのお手伝いもしています。
(幸子さん・里恵さんの長女)

国民健康保険

シリーズ188

人間ドック検査の費用に助成制度があります!
飯山市国民健康保険では、加入者が「人間ドック」を受診した場合に、受診者からの申請により費用の一部を助成しています。

助成の対象となる人は?
対象となる人は、35歳以上の国民健康保険の加入者で、申請時において、過年度の「国税」の滞納のない方です。

申請の方法は?
人間ドック受診費用の領収証、振込先金融機関の口座番号、印鑑、保険証をお持ちいただき、国保年金係の窓口までお願いいたします。

また、申請用紙は、「飯山赤十字病院」「北信総合病院」にもあります。

助成金額はいくらですか?
日帰りドックは1万5000円、一泊二日ドックは2万円です。

なお、助成は1年間に、1人1回までです。

国保は「保険税」により支えられています!
国民健康保険税は、国保加入者の医療費に充てられる「貴重な財源」です。

保険税を納めていただけない人がいると、国保制度そのものが成り立たなくなってしまうので、納期限までに、保険税を納めていただきますようお願いいたします。

健康メモ

健康診断を受けましょう

各種の検診が始まりました。受診票が保健指導員さんを通して、各ご家庭に配布されていると思います。注意事項をご確認の上、所定の会場で受診してください。

ところで、昨年の受診状況をみますと、申し込みをしながら受診しなかつた方、また、検診後に精密検査を受けるように指導されても、医療機関を受診されなかつた方が相当数おられました。

がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病は自覚症状がないまま進行します。

健康診断を受けて、ご自分の健康状況をチェックされ、生活を見直したり、必要な場合には速やかに医療機関で精密検査を受けることが、病気を予防する近道です。

年1回は健康診断を受けましょう。

いっしょにママズハンド

いっしょにママズハンド

「ママズハンド」は、今からおよそ10年ほど前、子育ての仲間づくりと気軽に集まれる居場所づくりのために、保育園のお母さん仲間が集まり、始めた「子育てサークル」です。以来、外遊びや料理会など、会員のみんなでやりたい内容を話し合い、月ごとの活動内容を自由に計画しています。

要な場所を、地域のなかに自分たちでつくっていくと活動しています。

昨年は、長峰公園やけやきの森公園など、近くの公園に出かけてみんなで遊んだり、市内のサービスセンターを訪問し発表会を開いたり、岳北消防本部の方を先生にお招きして、万が一の子ども事故に

子育てサークル「ママズハンド」

対応できるようにするため、心配蘇生法の勉強会を開催しました。

そのほかにも、市内の子育てサークル「おひさまKids」と一緒に、親子で参加できる運動会の開催を企画・運営したりと、年間を通して様々な活動をしています。また、春や夏の長期休みの時には、「ママズハンド」を卒業した子どもたちやその親たちも集まって、合同のお出かけ企画



を立てたりと、楽しく活動をしています。

知らない人ばかりのところ、いきなり参加するのが不安だという方も、まずは見学だけでも可能ですので、ぜひ見に来てくださーい!

活動は毎週火曜日、午前10時から。場所は飯山公民館の2階和室です。月ごとの詳しい活動計画については、公民館に会報が置いてありますので、そちらをご覧ください。

活動についての詳しいお問合せは、いっしょにママズハンド(☎7030)まで。